北海道公共建築設計セミナーの開催について

北海道公共建築設計セミナーは、北海道における公共建築に関わる様々な課題をテーマとして、学識経験者等による講演をいたします。セミナーを通して公共建築に対する市民の理解を深めるとともに、公共建築設計に関わる技術者の資質向上を目的としています。

日　　時：　平成２９年３月７日（水）　１５：００～１７：００
場　　所：　札幌第１合同庁舎　２階講堂
　　（札幌市北区北８条西２丁目）
入　　場：　無料。どなたでも参加できます。
定　　員：　１５０名（定員になり次第、受付終了とさせていただきます。）
内　　容：　第15回公共建築賞優秀賞受賞作品の設計について、設計者に説明をしていただき、会場の参加者と意見交換を行います。
　　①「北海道小樽高等支援学校の設計について」
　　②「函館市縄文文化交流センターの設計について」
講　　師：　① 株式会社　北海道日建設計　設計室長　菅原　秀見
　　② 株式会社　アトリエブンク　代表取締役　菅沼　秀樹
申込み方法：　ＦＡＸ（別紙ＦＡＸ通信票）にて受付いたします。
　　「会社（所属）名」「参加者名」「連絡先（電話番号）」
　　を記載の上、申込み願います。
申込み期限：　平成２９年３月１日（水）まで
申込み・問合せ先：　北海道開発局　営繕部　営繕整備課
　　稲田　俊幸（内5742）、高田　繁樹（内5745）
　　TEL：011-709-2311　　FAX：　011-709-7368

「北海道小樽高等支援学校の設計について」

知的障害のある生徒の自立と社会参加を支援する教育施設。社会体験と地域交流の場であるギャラリー棟が施設の中心として多様な役割を担い、カフェは接客実習等で地域住民と生徒の交流・社会体験が実現された建物。

「函館市縄文文化交流センターの設計について」

北海道初の国宝「中空土偶」をはじめとする縄文文化の展示と交流センター、道の駅を有する複合施設。世界遺産登録を目指し、北海道・北東北の縄文遺跡群の中核施設として期待されている建物。

北海道小樽高等支援学校

所在地／小樽市銭函1丁目10番1号

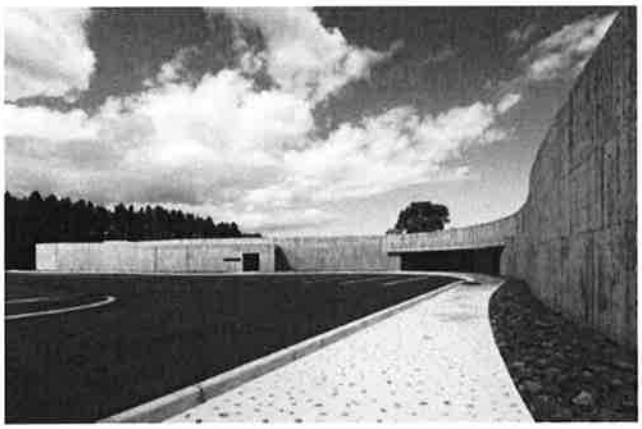
構造・規模／鉄筋コンクリート造
校舎：2階建、寄宿舎：3階建
延面積　12，739．50 ㎡

事業者／北海道

設計者／（株）北海道日建設計

施工者／岩田地崎・坂本・福島 特定JV、阿部・新太平洋・
緑地建工 特定JV、札幌土建工業（株）、
（株）石山組、丸竹竹田・北光 経常JV、
今岡・西條・小杉 経常JV、豊和建設（株）、
近藤・佐竹 経常JV

函館市縄文文化交流センター



所在地／函館市臼尻町551－1

構造・規模／鉄筋コンクリート造／2階建
延面積　1，733．43 ㎡

事業者／函館市

設計者／（株）アトリエブンク

施工者／小泉建設・名匠建工・茂泉建設・平谷建設
建設共同企業体

【　別紙　】

ＦＡＸ通信票

北海道開発局営繕部営繕整備課　稲田　俊幸　宛
ＦＡＸ：０１１－７０９－７３６８

日時：平成２９年３月７日（水）　１５：００～１７：００
場所：札幌市北区北８条西２丁目　札幌第１合同庁舎　２階講堂
※　駐車場の用意はございませんので、公共交通機関をご利用の上、
お越しいただくようお願いいたします。

北海道公共建築設計セミナー参加申込書

※　継続能力開発（ＣＰＤ）制度認定講習会（２単位）申請中

会社（所属）名	
参加者氏名	
連絡先（電話番号）	

※　申込み締切り期日　：　平成２９年３月１日（水）
ただし、定員（１５０名）になり次第、受付終了とさせていただきます。
受講証などはありませんので当日は直接会場までお越し下さい。